

第40回 D-Wind Rally 『栄枯盛衰』 問題の答えと解説

2009/8/29

距離(km)		問題		正解率
スタート～1CP	10.15	問題A	2006年	20%
1CP～2CP	9.38	問題B	日光山	67%
2CP～3CP	8.62	問題C	「狸原」の住民（「狸原」に住む人々）	0%
3CP～4CP	5.17	問題D	演習召集信号	100%
4CP～5CP	12.49	問題E	山田郡大間々町⇒みどり市(大間々町) 勢)東村⇒みどり市(東町) 『みどり市』のみで正解です。	67%
5CP～6CP	14.67	問題F	草木橋	100%
6CP～7CP	7.63	問題G	7.2 km	73%
7CP～8CP	12.21	問題H	22年前	33%
8CP～9CP	9.10	問題I	46倍（48倍も正解とします）	93%
9CP～10CP	6.53	問題J	266人	0%
10CP～11CP	10.26	問題K	日足トンネル	47%
11CP～12CP	4.41	問題L	19km短い	73%
12CP～13CP	4.52	問題M	アノード板	87%
13CP～FCP	11.27	問題N	歩道橋として使用できない。	73%
	126.41	問題O	ニホンジカ	93%
		問題P	30.14ha	87%
		問題Q	10	53%
OD	6.162	問題R	山城国	100%
		問題X-1	10回	80%
		問題X-2	枝の年輪	100%
		問題X-3	平成6年5月	47%
		問題X-4	童謡ふるさと館のトイレ(の壁)	100%
		問題X-5	わらべ橋	93%
		問題X-6	2倍	93%
		問題X-7	削岩機練習のノミ跡	93%

【解説】クイズ


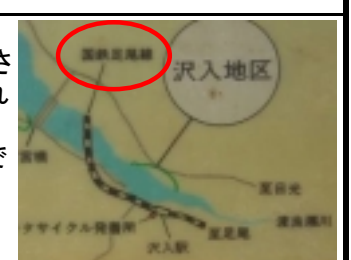
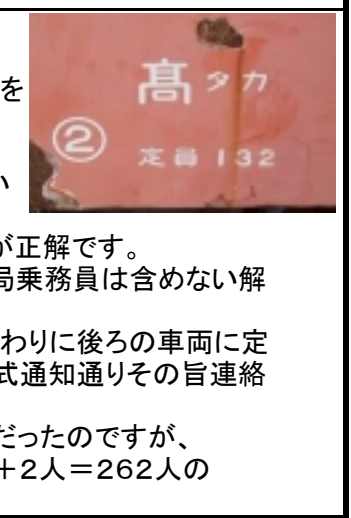
※今回のX問題は順番に出てくると予め明記して置きました。問題X-3が見つげにくいと、問題X-3が問題Cの答えのヒントになっているので、是非見つけてもらいたかったからです。でもかなり多くの方が見つけられなかった様です…。開催期間中に草が茂ったせいもあるようです。


A チョット引っ掛け問題と言うか、最近流行の(?)市町村合併問題の要素も入っていました。問題の写真の木のすぐ側に写真の様な標柱がありました。
『大間々町』が鳩ヶ谷市と友好都市の提携をしたのは、平成14年(2002年)の5年前です。が、問題Eの答えで皆さんどのように答えられましたか？
【山田郡大間々町⇒みどり市大間々町】って答えられましたよね？
市町村合併で『大間々町』は、2006年に『みどり市』になっています。
『みどり市』になってから、『大間々町』と鳩ヶ谷市との友好都市提携を引き継ぐ形で、2006年に改めて友好都市提携を結んだ様です。
<http://www.city.midori.gunma.jp/midoricity/yuuko.htm>



B 『小平山・教光院・正福寺について』という説明板に、「日光山輪王寺より世襲の許可書」とありました。問題は、「山号」を問うているので、「日光山」が正解です。
「日光山輪王寺」と答えられた方は不正解としました。
『小平山・教光院・正福寺について』という説明板には、
小平山・教光院・正福寺
(山号) (院号) (寺号)
という説明書きがありましたから、「山号」が何を意味するかは判られたと思います。



<p>C この問題も解釈が難しい問題だったので、上にも書きましたが、この問題のヒントを問題X-3に仕込んでいました。主催者の私の「解釈(正解)」は下記の通りです。写真の通り、『所有者、管理者 狸原共有代表 遠藤定央』とありました。しかし普通住民の共有財産である神社などが個人の所有というのはおかしいですよね。『遠藤定央』さんは「狸原共有の代表」であって、問題の「所有者、管理者」は、『狸原の共有』即ち「狸原に住む人々」という解釈です。問題X-3の石碑には、『奉納 小平共有』とあり、この石碑を奉納したのは、小平の住民という事が判ります。これを見て、『あっ、問題Cの答えも・・・』と気づいて頂くストーリーだったのですが・・・。問題X-3が見つけれなかった方が多かったですし、見つけれられた方も『あっ!』って気づいて頂いた方はいらっしゃいませんでした・・・(^_^);</p> <p>※私だけの解釈では説得力が無いので、念のためにみどり市に確認した所、みどり市にある文化財の内、旧大間々町指定の文化財だけは、標柱に所有者氏名が標記されているようで、私の解釈の通り、「岩穴観音」の標柱の個人名(遠藤定央)は、大間々町小平の狸原地区の共有の代表者として記載されているものだそうです。</p>	
<p>D 『消防信号』で検索すれば、見つかったと思います。 http://www.town.takaharu.miyazaki.jp/web/reiki_int/reiki_honbun/aq62103641.html</p>	
<p>E 実はこの問題は、問題X-3を見つけて頂く為に設定した問題でした。問題Eの看板は広場の様になった場所にはありましたが、その広場の問題Eの看板とは反対側に問題X-3がありました。問題X-3の石碑は走行中には見えず、問題Eを解く時に見つける必要がありましたが、草が茂り見難くなっていた様です。問題Eの答えに関しては、看板の左上にあった「ここは、山田郡大間々町」だけを見られた方が意外と多かったです。看板に書かれた林道の地図の側に、「大間々町」と「勢)東村」の2つの地名がありました。「勢)東村」は、「勢多郡東村」の事です。今はみどり市東町になっています。ちなみに、平成の市町村大合併の前、群馬には勢多郡東村、吾妻郡東村(現・東吾妻町)、佐波郡東村(現・伊勢崎市)の3つの東村がありました。</p>	
<p>F 天気の悪い日は見難かったかもしれませんね。信じて先に進むと7図先に出てきました。</p>	
<p>G 普通に距離計測をして、補正を掛けてもらえば特に問題は無かったと思います。</p>	
<p>H 案内板の中で時代を特定するものを探してもらえば判ったと思います。『国鉄足尾線』の記載がありました。『国鉄』が「JR」になった1987年より以前に設置された看板だと判ります。『わたらせ渓谷鉄道』になった1989年と間違える方がおられるかな?と思いましたが・・・。2007年の夏に若狭湾周辺で開催されたOQM29のQ23(X問題)も同じ設定の問題でしたね。</p>	
<p>I 3CPで予め「東第二発電所」の最大出力を確認しておく必要があった予習問題でした。また、「沢入発電所」の最大出力を書いた看板が発電所の中にあり、驚かれた方もいらっしゃいますか? 沢入発電所: 11000kw $11000 \div 240 = 45.8$ 東第二発電所: 240kw 四捨五入して46倍が正解です。 3CP目標物の『水の広場周辺案内』ではなく、発電所近くの説明板では「230kw」となっていたようです。この場合は、48倍となりますので、48倍も正解とします。</p>	
<p>J この問題、第1回のshixpoDRIに同じ問題がありました。 http://www.geocities.co.jp/MotorCity/8812/original-course.htm お1人しか参加されず、その方にだけ正解をお送りしただけだったので、今回同じ問題を設定しました。車両には写真の定員表示がありました。2両編成の場合ですからその2倍にすれば良いのですが、それでは余りにも簡単ですよ?(笑) 電車(気動車)には、乗客以外に誰か乗っていませんか? 運転手さんと車掌さんがいますよね? 自分自身が乗る立場(=乗客)ですからどうしても乗客の事だけを考えてしまいますね。固定概念(思い込み)は怖いですね(笑) $132 \times 2 + 2 = 266$人が正解です。ある方が、メールで『乗務員をどうするか悩んでいます』と書かれていたのですが、結局乗務員は含めない解答を頂いたのが残念でした・・・。結局皆さん不正解でした・・・m(_)_m また、終了間際の参加の方は、前の車両が塗り替えられ定員数が消されてしまい、代わりに後ろの車両に定員数が書かれていたようです。これに関しては、公式通知3を出していましたが、公式通知通りその旨連絡を頂いた方には右上の写真をお送りしました。 公式通知3に従わず後ろの車両の定員数(128人)で答えられた方も救済するつもりだったのですが、$128 \times 2 + 2 = 258$人 の解答はありませんでした。また、$(132 + 128) + 2 = 262$人の解答もありませんでした。</p>	

K	<p>実は、私、宮脇俊三さんのファンだったりします(笑) 著書は、海外紀行文以外はほとんど読んでいます。間藤駅に貼られていた『時刻表2万km』も読んでいたのですが、宮脇さんが最後に乗ったのが足尾線の足尾～間藤間だった事は忘れていました。宮脇さんの著書(文章)を皆さんに読んでもらいたくて、この問題を設定しました。間藤駅で全文を読むのは大変だったかも知れませんが、ブックオフなどで中古本を買って読まれた方は、いらっやいませんか…(笑)</p> <p>タクシーの運転手は、『日光との間の細尾峠越えの道路改修工事に期待している』と書かれていました。この「道路改修工事」と解答された方が多かったです。問題文は、『具体的に何か?』と問うていますので、道路改修工事で完成する物を具体的に答えて頂きたかったのです。国道122号線を足尾から日光に向かうと、『日足トンネル』があります。日足トンネルの開通は1978年3月30日です。宮脇俊三さんが最後の一線＝足尾線に乗ったのは1977年5月28日であると、間藤駅に貼ってあった『宮脇俊三略年譜』に書かれていました(ネットで検索しても出てきます)。</p> <p>日足トンネルが完成するまでの足尾と日光の間は、細尾峠という険しい峠道で結ばれていました。日足トンネルが出来れば、日光を訪れた観光客が容易に足尾まで足を伸ばせる様になり、足尾も観光客で賑わうと、このタクシー運転手は期待したのでしょうか。でも現実には、皆さんが目当てにされた状態です。その足尾が市町村合併で「日光市」になった事に、何か因縁めいたものを感じたのは、私だけでしょうか?</p>
L	<p>「わたらせ川 源流の碑」の説明板には、渡良瀬川の長さは「107.6km」とありました。DWR40のコースの長さは、「126.4km」でしたので、$126.4 - 107.6 = 18.8$km 四捨五入して19km、渡良瀬川の方が短い事になります。</p>
M	<p>『銅橋』の橋脚にあった説明板に答えがありました。「形」から付いた名前と「用途」から付いた名前の2通りの説明がありました。『電気分解の陽極板』としての用途ですので、『アノード板』が正解です。</p>
N	<p>「古河橋」の説明板には、『古河橋は歩道橋として残された』と書かれていましたが、しっかりチェーンが張られて通行出来なくなっていましたね。</p> <p>5月30日にテレビ朝日系列で放送された『土曜ワイド劇場』では、主演の沢口靖子らがこの橋を渡っていましたが…。</p> <p>放送の中では、没にしたX問題がしっかり写っていたり、問題X-5がもう少しで写りそうになったり、ヒヤヒヤしながら見ていました(ストーリーはヒヤヒヤしませんが(笑))</p> <p>でも、植樹のボランティアでの取り組みの事をストーリーの中で紹介した所は、メディアの姿勢として良かったと思います。</p>
	
O	<p>これは、9CPの近くにあった「捕獲禁止区域」の看板を見つけてもらえば、判ったと思います。「ニホンカモシカ」「ニホンシカ」、『カモ』があるかないかで大きな違いですね(笑)</p>
P	<p>この問題は恐怖の(?)吊り橋渡ってもらうためだけに設定した問題でした。小数点以下を省かれた答えは不正解としました。</p>
Q	<p>「わたらせ渓谷鉄道」の他、「上毛電鉄」「JR両毛線」の駅もありましたので、注意が必要でした。中野駅・花輪駅・水沼駅・本宿駅・上神梅駅・大間々駅・運動公園駅・相老駅・下新田駅・桐生駅の10駅です。桐生駅は、『JR桐生駅』と書かれていましたが、「わ鉄」の駅でもあります。</p>
R	<p>これは簡単でした。貴船神社の説明看板を確認してもらえれば判りましたね。</p>
X-1	<p>踏み切りで渡ったり、橋脚をくぐったり、沢入駅前後では3度も交差したり、チョット大変だったでしょうか?</p>
X-2	<p>X問題でなく、通常問題でも良かったのですが、問題X-3を見つけてもらえるよう、問題X-3の場所をしぼるため、小平座間林道の入口(X-2)と出口(X-4)にX問題を置きました。</p>
X-3	<p>問題Cの解説の通り、問題Cの答えのヒントとして設定した問題でした。</p>
X-4	<p>5図のドン突きに出る少し手前の右手にあった童謡ふるさと館のトイレの外壁にありました。普通に目に入って来たと思います。</p>
X-5	<p>コースガイドに従って、わたらせ渓谷鉄道の旧線散策をして頂ければ、簡単に見つけられたと思います。</p>
X-6	<p>予習問題だった問題Iの場所で更に予習しておく問題でした。進行方向では少し見にくい場所にありましたが、雰囲気的に足尾銅山周辺にあるのは明らかでしたね。</p>
X-7	<p>これもX問題でなく、通常問題でも良かったのですが、今回は立ち止まって欲しい場所に問題を設定するようにしたので、余りにも通常問題が多くなってしまったので、X問題にしました(笑) 嫌でもこの橋脚の遺構は目に入って来たでしょうね。</p> <p>前半でX問題が全て出てきて、後半はお気楽にドライブが楽しめたのではないのでしょうか?</p>